

記者会見次第

日時：令和8年10月6日（火）
午後1時30分から
場所：太田市役所3階 大会議室

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 会見事項

- (1) 国際姉妹都市バーバンク市への派遣報告について
- (2) あなたの1票でバス停が決まる！シティライナーおおたバス停デザイン投票企画 ～バス停をもっと身近に。もっと楽しく！～
- (3) 走る広告塔「ご当地ナンバー」導入の検討をスタートします
- (4) 認知症を知ろう おおたんオレンジプロジェクトを開催します
- (5) 2026 太田スポレク祭及び第30回記念2026 上州太田スバルマラソンの開催について
- (6) 刀水橋花火大会を開催します！
- (7) 「産業環境フェスティバル」を開催します！
- (8) 緑化ポスターコンクール 表彰式・展示会を開催します
- (9) おおた芸術学校 楽器体験会を開催します
- (10) 太田市人権啓発講演会2026を開催します

※次回定例記者会見実施予定

日時：令和8年11月27日（金）
午前11時から
会場：太田市役所3階 大会議室

10月6日 定例記者会見資料

太田市役所

国際姉妹都市バーバンク市への派遣報告について

1 訪問概要

- (1) 日程 令和8年7月23日(木)～7月27日(月) 3泊5日
- (2) 訪問先 米国カリフォルニア州バーバンク市・ロサンゼルス市
- (3) 派遣者 市長 他3名の市職員
- (4) 目的
 - ・国際姉妹都市バーバンク市との連携強化と国際交流の発展
 - ・クリエイティブ産業を担うグローバル人材の育成、産学連携の推進
 - ・SUBARUを核とした企業、地域、ファンとの共創のあり方の調査

2 主な訪問・成果

■バーバンク市長・姉妹都市委員会との意見交換

- ・公共交通、災害対策、学校給食など、両市が抱える共通課題について意見交換を実施。
- ・クリエイティブ分野では、人材育成・教育交流に向けた連携をさらに進めることで一致。
- ・今後の具体的な連携として、3点の提案を行い、前向きな回答を得た。
 - ① デジタルクリエイティブ人材育成に向けたMOU(覚書)の締結
 - ② 世界最大級のコンベンション「CTNX」への太田市の出展
 - ③ 両市による「共同デザインワーキンググループ」の設置

■大学・企業との連携可能性を確認

- ・ウッドベリー大学、ワーナーブラザーズ、Bang Zoom!Entertainmentを訪問
- ・海外インターンシップ、夏季講座、共同プログラム、合同映画祭等の可能性について意見交換を行った。

■次世代モビリティを体験・調査

- ・BRTによる公共交通の利便性や、Waymoの自動運転車サービスを視察。
- ・公共交通と新たなモビリティを組み合わせた移動環境の構築について知見を得た。

■SUBARUを核とした地域コミュニティを視察

- ・「Subiefest2026」を視察。
- ・SUBARUが単なる自動車メーカーではなく、企業・ファン・地域をつなぐコミュニティの核となっていることを確認した。

3 今後の展開

特にデジタルクリエイティブ分野では、太田市を「世界へ羽ばたくクリエイターを育成するグローバル人材育成の起点」として位置づけ、バーバンク市との連携を具体化していく。

<お問合せ先>

太田市役所 おおた未来戦略部 企画政策課(担当:須藤、伊藤)
TEL: 0276-47-1808(直) FAX: 0276-47-1864
E-Mail: 001100@mx.city.ota.gunma.jp

国際姉妹都市バーバンク市への派遣報告書

- 1 日 程 令和8年7月23日（木）から
7月27日（月）まで 3泊5日
- 2 訪問先 アメリカ合衆国カリフォルニア州
バーバンク市及びロサンゼルス市
- 3 目 的
 - （1）国際姉妹都市であるバーバンク市との連携を一層強化し、国際交流を促進することにより、グローバル社会の実現と持続可能な社会の構築を目指すこと
 - （2）将来的なデジタルクリエイティブ産業の振興に向け、高度人材の育成支援を強化することを目的に、CG やアニメーション分野などの技術を習得するための教育手法や産業連携を図ること
 - （3）米国でのSUBARUを取り巻く文化やコミュニティの現状を把握することにより、今後のSUBARUとの連携や相互PRのあり方を考え、まちづくりや地域共創のパートナーとしての関係を深めること
- 4 行 程
 - （1）バーバンク市役所及び関連施設訪問（バーバンク市長との面会含む）
 - （2）ウッドベリー大学・音響映像制作会社への訪問及び意見交換
 - （3）Subiefest2026の視察
- 5 訪問者 市長
おおた未来戦略部（国際交流協会事務局）職員 1名
おおた未来戦略部 企画政策課（秘書室）職員 1名
通訳職員 1名
- 6 訪問先での主な行動

7月23日（木）

（東京発 ロサンゼルス空港着 その後バーバンク市へ移動）

①交換留学生との面会・ホストファミリーへの挨拶

昭和59年に始まったバーバンク市との交換留学制度は、これまで40年近くにわたり

継続し実施されている事業であり、今年度は、太田市の学生 12 名をバーバンク市へ派遣した。本事業を長年にわたり継続するためには、多くの関係者の協力が不可欠であり、特に、姉妹都市委員会の皆様には、学生の受け入れをはじめ、様々な面でサポートをいただいている。

こうした関係を今後も大切に、本事業を持続的に発展させていくため、学生を受け入れたホストファミリーの方々に、挨拶を行った。



7月24日（金）

①行政視察（警察署本部・消防署本部）

バーバンク市の警察は、単に治安を守る警察というより、地域との信頼関係を重視し、地域住民と一緒に安全をつくる警察という点が大きな特徴であり、警察官を目指す若者などを対象に、チームワークやリーダーシップを学ぶプログラムが用意されている点において、若い世代と警察との接点を早い段階からつくる仕組みが、整備されている。

また、新しいテクノロジーを積極的に活用しており、ウェアラブルカメラなどは既に、導入済みであった。このカメラは、拳銃をぬいた時などに自動で録画を始める機能や、署に戻って充電を行うと自動でデータ転送を始めるなどの機能が充実している。



バーバンク市の消防は、「消防・救急」だけでなく、「地域防災・人材育成・リスク予防」まで、幅広い業務を担っていることが特徴であり、救急搬送だけでなく、現場での医療行為まで消防が担う体制が、整備されている。

また、消防士としてのチームワークやプライドを醸成するために、様々な取組を行っており、例えば、廊下の壁には印象的な現場の写真を飾っていたり、階段の蹴込みに標語を掲示したり、また食堂のテーブルにはエンブレムが設置されてあったりと動機付けを推進する取組は、非常に印象的であった。

なお、警察署と消防署は隣接しており、当然情報共有が図られているため、犯罪の抑止力や地域防災に役立っている点については、非常に印象的でありかつ学びとなった。



②バーバンク市長との会談・姉妹都市委員会との意見交換

- ・市長 Tamala Takahashi
- ・図書館サービス部長 Eric Lashley
- ・図書館サービス部姉妹都市交流担当 Cindy Yee Aukin
- ・図書館サービス部姉妹都市交流担当 Leslie Sandaval

バーバンク市は、世界のメディアの中心地といわれており、エンタテインメント産業（メディア・映画・アニメーション等）の集積地であるだけでなく、治安がよく、教育水準が高く、そして公園が多いなど、大都市としての利便性があるまちである。なお、市が抱えている課題としては、交通渋滞の緩和、価格高騰による住宅不足、次世代クリエイターの育成、国際連携の強化などが挙げられている。



今回、バーバンク市のタカハシ市長と会談を行い、太田市とバーバンク市の両市が抱える課題や今後のまちづくりの方向性について共有を行った。特に、公共交通対策、災害対策、学校給食政策などについて意見交換を行い、今後も、諸課題について連携を深めることを約束した。その中でも、交通渋滞の緩和については、両市が抱える共通の課題と位置付けられており、公共交通の利用促進や自転車等の活用に対する取組など、バーバンク市で実際に検討されている取組について紹介があった。

また、本市が今後取り組むデジタルクリエイティブ産業の振興については、現状と課題を伝え、タカハシ市長に対しバックアップの協力を依頼した。なお、具体的な依頼事項については以下のとおりである。

- I. クリエイティブ人材の育成に向けた交流を推進するため、MOU（覚書）を新たに結ぶこと
 - II. CTNX（バーバンク市で開催される世界最大級コンベンション）へ太田市として出展すること
 - III. 両市で『共同デザインワーキンググループ』を立ち上げること
- ※なお、全ての依頼事項において、タカハシ市長より前向きな回答をいただく。



③ワーナーブラザーズ視察・公共政策部門担当者との意見交換

世界有数の映像制作拠点であるワーナー・ブラザーズを訪問し、映画・テレビ番組の制作現場や撮影、編集、美術、衣装など、クリエイティブ産業を支える多様な機能を視察した。優れたコンテンツを生み出すためには、クリエイターの才能だけでなく、人材、技術、設備、企業などが集積し、相互に結びつく環境が重要であると強く感じた。



④ウッドベリー大学訪問・大学関係者との意見交換

- ・総務担当 Sharon Townsend
- ・Media, Culture, and Design 学部長 Heather Flood
- ・アニメーションプロジェクト担当 Judy Kriger 教授（オンライン）

ウッドベリー大学は、1884年に創立されたバーバンク市内にある歴史ある大学であり、ビジネス・建築・デザイン・ファッションなどの学部がある。今回は、デジタルクリエイティブ産業に関連する意見交換を行うため、デザイン・メディア芸術学部の関係者と面会した。



ウッドベリー大学は、体験型学習、実践学習に非常に重きをおいており、知識や技能を持った学生を育てることはもちろん、その学生が、企業で働く際に、実際に現場で働き続けられる学生を育てることを重要視している。また、立地を活かして、地元企業へのインターンシップを積極的に行っており、そのまま単位を取得でき、かつ、卒業の必須要件にもなっている。また、AIについては、クリエイティブな発想の部分を取って替わられることのないよう、正しい使い方を指導している。

大学関係者に対し、太田情報商科専門学校の学生作品を見ていただき、非常に高い評価と称賛を得た。例えるなら、米国で開催されている展示会などで、参加できるクオリティであるとのこと。学生などの希望があれば、ウッドベリー大学での夏季講座の受け入れや



共同プログラムの実施、または合同映画祭の開催などの検討を進めたいとの意見が上がった。

今後、デジタルクリエイティブ産業の振興を推進するにあたり、ウッドベリー大学との連携は、非常に価値あるものと認識した。

7月25日（土）

①株式会社バングズーム！エンタテインメントの共同経営者との意見交換・スタジオ訪問

・共同経営者 岡田真美 氏

株式会社バングズーム！エンタテインメントは、米国にある音響や映像の制作会社。アフレコの録音制作を主としており、日本のアニメ作品の英語版を多数、手掛けている。共同経営者の岡田さんが群馬県出身の方ということもあり、今後、本市のデジタルクリエイティブ産業の振興を進めるにあたり、繋がりを深めることが有益となると考え、今回の直接訪問となった。

岡田さんとの意見交換では、アメリカでのアニメ・ビデオゲーム業界の現状を確認した。ここ10年で声優になりたい人が増え、声優の地位が高まっている様子。また、バングズームでは、「公開声優オーディション」を実施しており、この企画がアメリカ人の気質とマッチし、人気を博している様子。このオーディションは、日本の企業とタイアップすることや、アニメのプロモーションもかねて開催するなど、バリエーションが増えている。



太田情報商科専門学校の生徒が手掛けた作品を見ていただき、非常に高い評価をいただく。今後、学校や学生の希望があれば、インターンシップなどで日本の学生の受け入れを検討するとのアドバイスをいただく。また、「公開オーディション」を太田市とタイアップすることや漫画「イニシャルD」に関連したイベントの開催など、様々な企画の提案があった。いずれにしても、岡田さんには、地元貢献したい強い気持ちを感じ、今後、太田市との連携を深め、クリエイティブ産業のアドバイスをいただくことを約束した。

②地域交通における行政視察（BRT・Waymo）

バーバンク市は、メディア産業が集積していることから、市内外から多くの交通が集中し、慢性的な交通渋滞が発生している。そのため、一つの解決手段としてBRTの整備を進めており、公共交通の利便性向上や自動車依存の解消に向けた取組を調査した。

自動車为主要な交通手段となる都市構造において、BRTを活用して公共交通の利便性を高めることにより、市民の移動の選択肢を広げる点において印象的であり、BRTと地下鉄との接続に関しても工夫されている点は、印象的であった。単にバスを走らせるのではなく、公共交通を一体的に捉えている点に大きな意義を感じた。



また、自動運転による配車サービスを展開する Waymo の取組について視察するとともに、実際に自動運転へ乗車し、運行状況や利用者目線でのサービスを体験した。実際に乗車してみると、発進・停止・右折・左折・周囲の車両への対応など自動で行っており、すでに市民の日常の移動を支えるサービスとして実装されていることを実感した。



③Subiefest2026 の視察

このイベントは、2006 年より始まり、全米からスバルオーナーやファン、関連企業が集まる、スバルを核とした大規模なコミュニティイベントであり、カリフォルニア州アルカディアの Santa Anita Park を会場に実施している。



技術セミナー、家族向けアクティビティ、各種コンテストなどを通じて、スバルを共通の価値観とするファン同士の交流を促進するイベントであり、スバル本体、モータースポーツ関係者、販売店・パーツメーカー、そしてファンなどが一堂に会し、「車を媒介とした企業と地域・ファンとのコミュニティ形成」という点が、大きな特徴といえる。

SUBARU が単なる自動車メーカーでなく、ファンや地域をつなぐ「コミュニティの核」になっており、参加者が主体的にイベントを作り上げ、企業とファン、クラブ、地域が一体となったコミュニティが自然と形成されており、文化として認知されている。自動車の展示や走行だけでなく、家族向け企画や技術セミナーなど、いわゆる SUBARU マニアだけでなく、多世代が楽しめる場として工夫されていた。



7月26日（日）

（ロサンゼルス空港 発）

7月27日（月）

（東京 着）

7 派遣成果について

今回の派遣における最大の成果は、バーバンク市との関係性に関し、姉妹都市としての友好関係を基盤としながら、地域課題を共有し、その解決に向けて実践的な連携を進める共通認識が醸成されたことである。これまでの交流は、文化や親善を中心としたものであったが、今後は行政、大学、教育機関など多様な主体が参画する「政策連携」へと発展させることが期待される。

特にデジタルクリエイティブ分野における教育交流や人材育成、企業間ネットワークの構築、産学官連携による共同プロジェクトなどは、両市が相互の強みを生かしながら、成果を創出できる可能性が高い分野であることが確認された。

将来的には、太田市を世界へ羽ばたくクリエイターを育成する「グローバル人材育成の起点」と位置づけ、バーバンク市との連携を通じて、学生や若手クリエイターが米国の最先端の技術や創造的な文化に触れ、国際的な視野と実践力を身に付けられる環境を整備していく。そして、海外で活躍する人材が、太田市の学生や若手人材に知識や経験を継承するほか、世界で培った技術やネットワークを携えて太田市へ戻り、新たな産業やビジネス、教育、人材育成の担い手として活躍する「人材還流」の仕組みを構築していきたい。

あなたの1票でバス停が決まる！

シティライナーおおたバス停デザイン投票企画

～バス停をもっと身近に。もっと楽しく！～

市内路線バス「シティライナーおおた」をより身近に感じていただくため、バス停デザイン投票を行います。皆様の投票で選ばれたデザインを採用し、新しいバス停にリニューアルします。

今回は、利用者の多い「新田線」のバス停について、令和8年度「おおたバスMAP」のテーマカラーである「赤」を基調とした4種類のデザイン案を用意しました。皆様の1票が太田市の新しいバス停をつくれます。

(1) 投票期間：令和8年10月15日（木）～11月16日（月）

(2) 投票方法：・投票 Logo フォーム

（広報おおた・LINE・市HPに記載）

・下記4案の中から1案を選択

(3) 投票対象：どなたでも投票できます

(4) 結果発表：広報おおた令和9年1月1日号掲載



Logo フォーム

バス停デザイン4案

A



ザ・スタンダード！王道のシンプルビューティー

B



一目でわかる安心感！
トラディショナルスタイル

C



おおたと一緒に！元気が出るウェルカムデザイン

D



レトロモダンな佇まい！洗練されたモダンデザイン

＜お問合せ先＞

太田市役所 市民生活部 地域モビリティ戦略課（担当：押川・金子）

TEL：0276-47-1826（直） FAX：0276-47-1881

E-Mail：015240@mx.city.ota.gunma.jp

走る広告塔「ご当地ナンバー」導入の検討をスタートします！

本市の知名度やブランド力をさらに高め、地域の魅力を市内外へ発信する新たな取組として、**ご当地ナンバー（図柄ナンバー）の導入に向けた検討を開始します。**

自動車は、市民や企業が日常的に利用する身近な存在であるとともに、市外・県外を走る広告塔ともなります。そこで、太田の名称を自動車のナンバーに掲げることで、本市の存在を全国的に発信し、「太田」の認知度向上と都市ブランドの形成につなげることを目指します。

1 ご当地ナンバーとは

◆自動車のナンバープレートに表示される地域名について、地域振興や観光振興の観点から、新たな地域名を表示するもの

⇒ 全国で51地域が導入済

◆導入の条件となる登録車両の台数要件について、7万台超に緩和

⇒ 太田市は約12万台

2 今後のスケジュール（予定）

令和8年 12月まで 市民・事業者等への周知

令和9年 1月中 市民・事業者等の意向調査（アンケート）の実施

令和9年 2月中 意向調査の結果を踏まえ、導入の可否を判断

令和9年 3月以降 （導入する場合）図柄の検討

3 目指すもの

ものづくりをはじめとする本市の産業の力、豊かな地域資源、そして市民の力を活かし、これまで以上に「太田」という都市名を発信していきます。そして「太田」を知ってもらう、訪れてもらう、選んでもらうための都市ブランド発信のツールとして、検討していきます。

＜お問合せ先＞

太田市役所 おおた未来戦略部 企画政策課（担当：須藤）

TEL：0276-47-1808（直） FAX：0276-47-1864

E-Mail：001100@mx.city.ota.gunma.jp

「～認知症を知ろう～おおたんオレンジプロジェクト」

認知症啓発イベント開催のお知らせ

太田市では、認知症になっても暮らしやすいまちづくりを目指し、今年度で5回目となる認知症啓発イベントを開催します。また、今年もイオンモール太田2階喜久屋書店太田店様で、認知症オレンジブックフェアも同時開催します。

1 内容

【認知症啓発イベント詳細】

- 1 名称 「～認知症を知ろう～おおたんオレンジプロジェクト」
- 2 日時 令和8年10月10日（土）11時～13時15分
- 3 場所 イオンモール太田1階セントラルコート
- 4 出演 小川 裕子（FM 太郎・MC）
あかぎ団（群馬県認知症アンバサダー）
にったチームオレンジ
株式会社ドレミ
- 5 内容 認知症トーク、〇×クイズ、音楽療法紹介、楽曲ライブ など

【認知症書籍特集】

- 1 名称 「認知症オレンジブックフェア」
- 2 期間 令和8年10月1日（木）～10月16日（金）
- 3 場所 喜久屋書店太田店（イオンモール太田2階）
- 4 内容 専門書だけでなく、絵本や漫画、小説などもあります。
認知症啓発しおりやチラシなどご自由にお持ち帰りいただけます。



＜お問合せ先＞

太田市役所 健康医療部 介護サービス課（担当：有坂、真塩）
TEL：0276-47-1856（直） FAX：0276-47-1889
E-Mail：020800@mx.city.ota.gunma.jp

10月6日 定例記者会見資料

2026太田スポレク祭及び
第30回記念2026上州太田スバルマラソンの開催について

本市を代表する一大イベント、スポレクを今年も盛大に開催します。今年は、全国より国内トップクラスの選手が集まるエアロビックパフォーマンスショー『GALA2026 Aerobics Lovers』や世界大会出場チームによるドローン体験などのeスポーツ、子どもから高齢者まで楽しめる生涯スポーツ体験など参加型イベントやステージショーなど盛りだくさんの内容で、皆様のご来場をお待ちしております。

また、今年は上州太田スバルマラソンが第30回記念大会となり、北は北海道、南は沖縄県から総勢4,218名とまさに全国各地からエントリーをいただきました。スバルマラソンの締めには、参加者を対象にスバルの軽自動車を始め豪華賞品が当たる大抽選会を開催します。

- 1 期 日 令和8年10月24日（土）
令和8年10月25日（日）
- 2 会 場 太田市運動公園
- 3 主な出演者 24日（土）SKJ 齋藤瑞己氏 北爪凜々氏（両日）
25日（日）SUBARU 陸上競技部 三浦龍司氏・唐澤剣也氏
K-1 横山朋哉氏・池田幸司氏・大久保琉唯氏・大木知葉氏
- 4 交通規制 25日（日）7時30分～10時35分
- 5 その他 太田市公式ホームページ内スポレク祭ページQRコード



<お問合せ先>

太田市役所 文化スポーツ部 スポーツのまち推進課（担当：森川・福田）
TEL：0276-60-4123（直） FAX：0276-60-4124
E-Mail：017750@mx.city.ota.gunma.jp

2026太田スポーツ・レクリエーション祭 ステージプログラム

10月24日(土)

時 間	内 容
8:50 ~ 9:00	オープニングアクト 出演／SKJ
9:00 ~ 9:30	オープニングセレモニー
9:30 ~ 9:40	ラジオ体操
10:30 ~ 11:10	スポレクエンタメライブ Vol. 1 歌謡ショー 出演／寅谷リコ
11:15 ~ 11:55	キャラクターショー 1回目 仮面ライダー マイスショー
12:00 ~ 12:15	南中ソーラン 風雷坊パフォーマンズ
12:15 ~ 12:35	八木節連合会
12:40 ~ 14:15	スポレクエンタメライブ Vol. 2 ライブ 出演／Miyuu ものまねライブ 出演／いっせい
14:20 ~ 15:00	キャラクターショー 2回目 仮面ライダー マイスショー

10月25日(日)

時 間	内 容
9:45 ~ 10:25	スポレクエンタメライブ Vol. 3 演 奏 出演／Ciel
10:30 ~ 10:55	ライブ 出演／牛来美佳
11:00 ~ 11:45	ライブ 出演／シクラメン
11:50 ~ 12:10	SUBARU陸上競技部 トークショー 三浦龍司選手&唐澤剣也選手
12:15 ~ 12:40	オールスターチアパフォーマンス
12:45 ~ 13:25	スポレクエンタメライブ Vol. 4 ライブ 出演／カン・ミンス
13:30 ~ 14:00	K-1が太田市にやってくる！見て・知って・体感する！ 群馬大会PRスペシャルステージ 出演 横山朋哉選手／池田幸司選手 大久保琉唯選手／大木社長

陸上競技場	
14:30 ~ 15:00	パナソニック地区対抗綱引き大会 決勝・表彰式
15:00 ~ 15:30	大抽選会

2026太田スポーツ・レクリエーション祭 会場別イベント

令和8年9月29日現在

会 場 名	時間	令和8年10月24日(土)	令和8年10月25日(日)
陸上競技場	午前	★太田市多文化交流サッカーフェスティバル 9:30～14:00	★第30回記念2026上州太田スバルマラソン 7:45スタート
	午後		★パナソニック地区対抗綱引き 予選12:30～14:00 決勝14:15～15:00
市民体育館	1日	★eスポーツ(ドローン/ゲーム体験コーナー) 10:00～15:00	
オープンハウス アリーナ太田	1日	★エアロビックパフォーマンスショー 『GALA2026 Aerobics Lovers』 12:00～14:30	★軽スポーツ体験コーナー 10:00～15:00 ※雨天の場合は、綱引きおよび大抽選会
オプアリ前広場	1日	★生涯スポーツ(ボッチャ、モルック) ★群馬クレインサンダーズ バスケ体験コーナー 10:00～15:00	
野 球 場	1日	★市内高校野球交流戦 8:00～15:00	
サッカー・ ラグビー場	1日	★親子ふれあいコーナー(遊具 等) ★ミニ消防車コーナー ★国スポ・全スポPRブース ★チャレンジ・ザ・スポーツ ★生涯スポーツ(フライングディスク) 10:00～15:00	★親子ふれあいコーナー(遊具 等) ★ミニ消防車コーナー ★国スポ・全スポPRブース ★日野レッドドルフィンズラグビー-教室 ★生涯スポーツ(フライングディスク) 10:00～15:00
武道館	午前	★弁当分配スペース(1F)	★弁当分配スペース(1F)
	午後		★イオンモール太田こども スポーツフェスティバル(2F) 13:00～15:00
公園内通路	1日	★ステージイベント(中央広場) 24日(土)8:50～14:50 25日(日)9:00～14:00 ★阿波踊り(中央通路) 25日(日) ①13:00～ ②14:00～ ★緑化祭 ★福祉ふれあいマルシェ ★交流都市物産市等	

【今年度の主なポイント】

・eスポーツ

昨年までの体験コーナーに加え、ドローンを使用した競技や体験コーナーを設置。これから社会的注目度が高まっていく分野に多岐にわたる世代が触れられるイベントとなる。

・エアロビックパフォーマンスショー 『GALA2026 Aerobics Lovers』

全国より国内トップレベルの競技者を招致し、エアロビックの楽しさ・華やかさを観覧者へ伝える、パフォーマンスに特化した内容でお届けします。

・生涯スポーツコーナー

何歳になってもスポーツで生活を豊かにしよう！子どもからお年寄りまで、年齢関係なく楽しめる新しいスポーツ体験を。

国スポPRブース
サッカーラグビー場
にて開催！

2026 太田スポーツ・レクリエーション祭

生涯スポーツ体験ブース

3つのスポーツを体験して、抽選にチャレンジ！

湯けむり国スポ・全スポぐんま 2029PR

抽選でプレゼント！

おおたん × サンダくん

コラボ ドロップシール

ポッチャ・モルック・フライングディスク

3種目すべて体験した方が対象です



10月24日（土）・25日（日） 10:00～15:00

参加方法：下の3種目を体験しよう！

ポッチャ

ねらって、寄せて！

会場

オープンハウス

アリーナ太田前

モルック

倒して、得点！

会場

オープンハウス

アリーナ太田前

フライングディスク

投げて、楽しむ！

会場

サッカー・

ラグビー場

ポッチャ ・ モルック ・ フライングディスク → 抽選！

子どもから大人まで、気軽に楽しめるスポーツです。

ぜひ3種目に挑戦して、限定コラボシールをGETしよう！

2026上州太田スバルマラソン

◆日 時 令和8年10月25日（日）雨天決行 ○スタート 7：45（2km 4～6年生）
 ○選手招集 7：30（2km） 7：47（2km 1～3年生）
 7：35（5km） 7：50（5km）
 7：45（ハーフ／10km） 8：00（ハーフ／10km）

○閉会式・抽選会 10：40～（全競技終了後）

◆会 場 太田市運動公園（スタート・フィニッシュ）

◆競技種目&エントリー数

コード	種目	エントリー数（名）	ゼッケン（色）
0 1	ハーフ一般男子 39歳以下	356	青 （ブルー）
0 2	ハーフ一般男子 40歳以上	821	
0 3	ハーフ一般女子 39歳以下	44	
0 4	ハーフ一般女子 40歳以上	74	
0 5	10Km一般男子 39歳以下	356	桃 （ピンク）
0 6	10Km一般男子 40歳以上	728	
0 7	10Km一般女子 39歳以下	86	
0 8	10Km一般女子 40歳以上	119	
0 9	5Km一般男子 39歳以下	123	緑 （グリーン）
1 0	5Km一般男子 40歳以上	305	
1 1	5Km一般女子 39歳以下	88	
1 2	5Km一般女子 40歳以上	160	
1 3	5Km中学生男子	82	
1 4	5Km中学生女子	37	
1 5	2Km小学生男子（4～6年生）	317	黄 （イエロー） 紫 （パープル）
1 6	2Km小学生女子（4～6年生）	168	
1 7	2Km小学生男子（1～3年生）	227	
1 8	2Km小学生女子（1～3年生）	127	
総合計		4,218	名

◆ 都道府県別エントリー内訳

北 海 道	3	新 潟 県	16
青 森 県	1	富 山 県	5
宮 城 県	3	山 梨 県	2
秋 田 県	1	長 野 県	25
山 形 県	1	静 岡 県	13
福 島 県	11	愛 知 県	8
茨 城 県	58	兵 庫 県	1
栃 木 県	299	広 島 県	3
群 馬 県	2,832	山 口 県	1
埼 玉 県	677	福 岡 県	1
千 葉 県	56	宮 崎 県	1
東 京 都	139	鹿 児 島 県	1
神 奈 川 県	59	沖 縄 県	1
総合計		4,218	名

◆ 群馬県内市町村別エントリー内訳

前 橋 市	167	渋 川 市	27
高 崎 市	171	藤 岡 市	19
桐 生 市	92	富 岡 市	22
伊 勢 崎 市	204	安 中 市	25
太 田 市	1,483	みどり市	46
沼 田 市	17	他 町 村	425
館 林 市	134		
合計		2,832	名

交通規制のお知らせ

大会開催に伴い交通規制が実施されます。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

◆ご注意◆

「全面通行禁止」以外の区間はランナーの進行方向が交通規制となります。また、コース上の規制時間内は車両、歩行者等の横断もできませんのでご注意ください。

●交通規制時間●

令和8年

10月25日(日)

午前7時30分～午前10時35分

2km(高学年) / 7:45 スタート
 2km(低学年) / 7:47 スタート
 5km / 7:50 スタート
 ハーフマラソン・10km / 8:00 スタート

太田市運動公園発着



スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

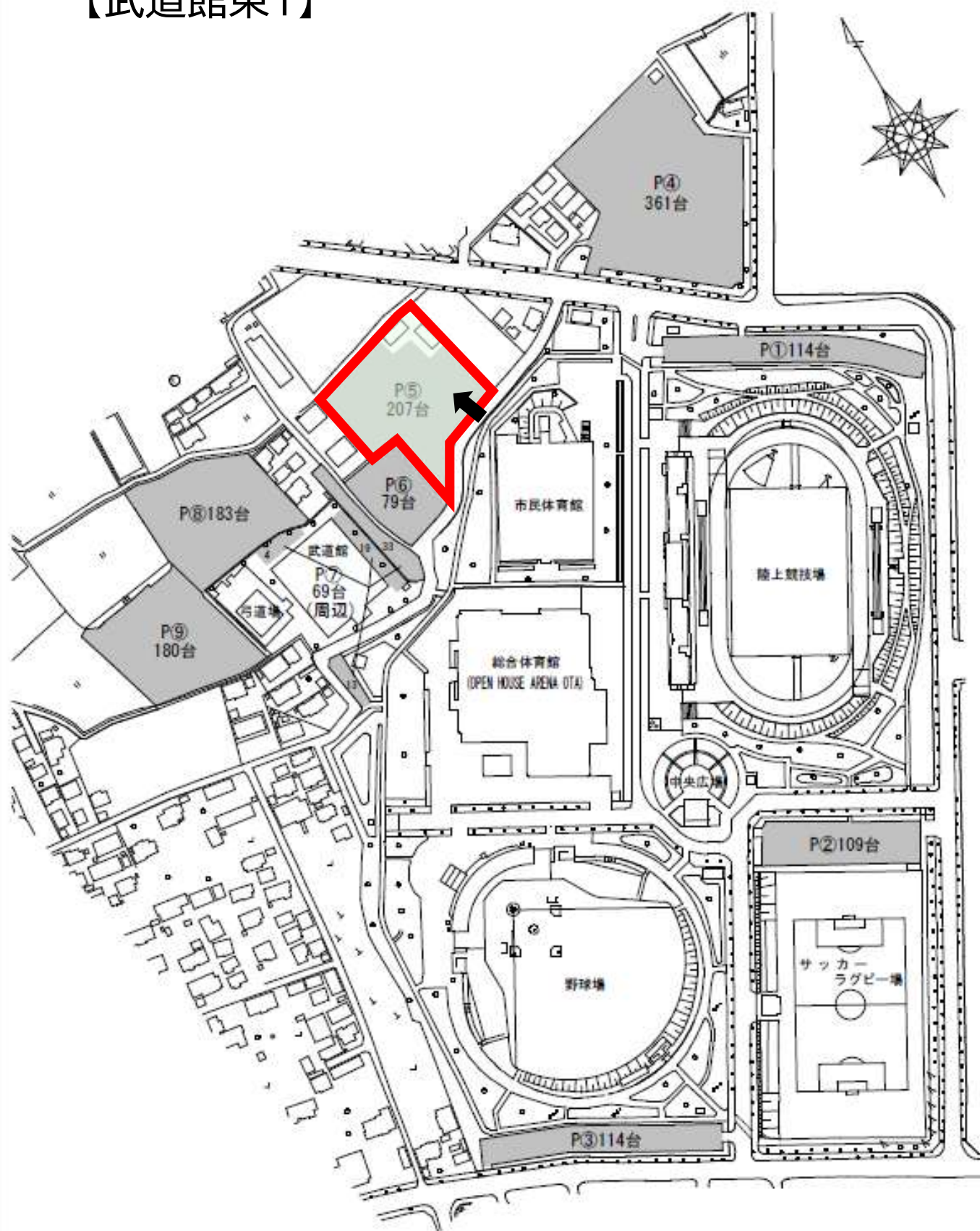
●問い合わせ先 太田市スポーツのまち推進課 TEL.0276-60-4123

駐車場名

太田市運動公園 案内図

(太田市飯塚町1059番地1)
0276-45-8118

【武道館東1】



刀水橋花火大会を開催します！

住民に感動と活力を与え、市町全体の活性化に寄与することを目的として、太田市・熊谷市・大泉町の2市1町で今年も刀水橋花火大会を開催します。

【概要】

- 1 開催日 令和8年10月31日（土）〈荒天中止〉
- 2 時間 午後6時00分から午後6時40分まで
- 3 会場 利根川河川敷とね運動場（群馬県邑楽郡大泉町仙石地内）
- 4 観覧場所 群馬県側
 - ・利根川河川敷とね運動場（群馬県邑楽郡大泉町仙石地内）埼玉県側
 - ・利根川土手上サイクリングロードの一部（埼玉県熊谷市妻沼地内）
- 5 主催 刀水橋花火大会実行委員会
- 6 予算 33,000,000円
(太田市 18,000,000円、熊谷市 6,000,000円、大泉町 9,000,000円)
- 7 打上業者 有限会社 蟻川銃砲火薬店 上州花火工房
- 8 打上数 約5,500発
- 9 有料席 花火をよりゆったり楽しめるよう有料席の販売を先着順で行っています。
 - ①S席（イス・テーブル席）
 - ・料金：10,000円
 - ・イス4脚、テーブル1台、ブルーシート1枚、専用駐車場1台分
 - ・専用駐車場から専用シャトルバスの運行あり
 - ・ブルーシートを使用してA席での観覧も可能
 - ②A席（ブルーシート席）
 - ・料金：5,000円
 - ・ブルーシート1枚※S席での観覧不可、専用駐車場なし
- 10 その他
 - ・打上開始前に各首長からあいさつがあります。
 - ・刀水橋歩道橋および刀水橋周辺において交通規制や立入禁止規制を実施いたします。
 - ・昨年度に引き続き刀水橋花火大会に対する寄付を募集しています。

＜お問合せ先＞

太田市役所 産業環境部 観光プロモーション課（担当：松島、下山、糸井）
TEL：0276-47-1833（直） FAX：0276-47-1881
E-Mail：025500@mx.city.ota.gunma.jp

11月8日（日）「産業環境フェスティバル」を開催します！

「産業環境フェスティバル」では、飲食物や農産物、地場製品の販売に加え、富士スバル株式会社、日野自動車株式会社、しげる工業株式会社、東亜工業株式会社、自衛隊による車両等の展示を実施します。さらに、学校法人太田アカデミーやソーラートレイン、環境関連の展示・体験、株式会社 SUBARU や日野自動車株式会社によるお子さま向け体験ブースなど、幅広い世代にお楽しみいただけます。

また、ステージイベントも予定しており、音楽やパフォーマンスを通じて会場をさらに盛り上げます。

1 日 時 11月8日（日） 午前9時00分～午後2時30分

2 会 場 太田市新田文化会館・総合体育館（エアリス）

3 主 催 ・太田市産業フェスティバル実行委員会
 ・太田市環境フェア実行委員会

4 その他 詳細は市HP（下記二次元コードまたはURL）から確認ください。
 ※チラシが出来上がり次第、市HPに公開します。



<https://www.city.ota.gunma.jp/site/monodukuri/2620.html>

<お問合せ先>

【イベント全体・産業フェスティバル】

太田市役所 産業環境部 産業ミライ推進課（担当：田部井、山田）
TEL：0276-47-1850（直） FAX：0276-47-1881
E-Mail：025300@mx.city.ota.gunma.jp

【環境フェア・まちの先生見本市】

太田市役所 産業環境部 環境対策課（担当：長谷川）
TEL：0276-47-1893（直） FAX：0276-47-1881
E-Mail：025600@mx.city.ota.gunma.jp

緑化ポスターコンクール 表彰式・展示会

小学1年生から中学3年生までの児童・生徒から、計1,320点以上の応募があり、その中から選ばれた金賞受賞者作品をご紹介します。

また、金賞受賞者9名の表彰式を行います。表彰式終了後、入賞作品61点を展示します。

○入賞作品 金賞作品 9作品

○表彰式

- (1) 日程 令和8年11月14日(土) 11時から
- (2) 場所 イオンモール太田2階 イオンホールB
- (3) 対象者 金賞受賞者 計9名
- (4) その他 どなたでもご覧いただけます
取材用写真撮影には、撮影許可証が必要です。
取材を希望される場合は、11月12日(木) 12時までに
花と緑の課へご連絡ください。

○入賞作品展示

- (1) 日程 令和8年11月14日(土)～23日(月)
※表彰式終了後、一般開放
午前10時から午後9時まで
- (2) 場所 イオンモール太田2階 イオンホールB
- (3) 展示対象 各学年7点 合計61点
(金賞1点、銀賞1点、銅賞2点、佳作2点、努力賞1点)
※中学3年生は各賞1点ずつ、計5点
- (4) その他 入場無料、どなたでもご覧いただけます

＜お問合せ先＞

太田市役所 行政事業部 花と緑の課(担当:中山)
TEL: 0276-32-6599(直) FAX: 0276-32-6805
E-Mail: 032020@mx.city.ota.gunma.jp

おおた芸術学校 楽器体験会を開催します

初めてでも大丈夫！好きな楽器を見つけよう♪

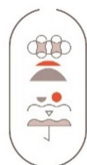
おおた芸術学校では、これから楽器を始めたい子どもたちを対象に、オーケストラで使用する楽器の体験会を開催します。

- 1 期間 令和8年11月21日(土)～12月2日(水)
- 2 会場 おおた芸術学校
- 3 対象 年長～中学2年生（楽器によって対象年齢が異なります。）
- 4 参加費 無料
- 5 申込 おおた芸術学校 HP にある申込フォームにて受付
- 6 申込期間 11月1日(日)～参加希望日の1週間前まで
- 7 その他 オーケストラ科の楽器体験のほかにも、合唱・演劇・リトミックの体験ができるイベントを予定しています。

詳しくは、おおた芸術学校 HP をご確認ください。



<https://otaartsacademy.com/>



おおた
芸術学校
OTA GEIJUTSU GAKKO

<お問合せ先>

太田市役所 文化スポーツ部 芸術学校担当(担当:花島)
TEL:0276-45-9966(直) FAX:0276-30-2460
E-Mail:099900@mx.city.ota.gunma.jp

太田市人権啓発講演会 2026 を開催します

～作家「あさの あつこ氏」が語ります～

市民一人ひとりが人権問題を身近なものと捉え、正しい理解と認識を深めるために、太田市人権啓発講演会を開催します。今回は、長年にわたり幅広い世代に向けて文学作品を発表し、作品を通して様々な境遇や個性、価値観を持つ「人」を描いてきた作家「あさのあつこ氏」を講師として迎えます。

1 タイトル

太田市人権啓発講演会 2026

テーマ「自分らしく豊かに生きるためのヒント～創作活動を通して思うこと～」

2 概要

開催日時：令和8年11月28日（土）13：30～15：10（開場 12：30）

講師：あさの あつこ氏（作家） 代表作『バッテリー』『No.6』等

会場：太田市民会館ホール（太田市飯塚町 200-1）

定員：先着 800 名（定員に達し次第締切）

申込期間：令和8年10月7日（水）～11月18日（水）

申込方法：申請フォーム（二次元コード）

電話（0276-47-1912）平日 午前9時～午後4時30分

FAX（0276-47-1866）

入場料：無料

主催：太田市 太田市教育委員会 東毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会

協力：太田市人権教育推進協議会



<お問合せ先>

太田市役所 市民生活部 市民そうだん課（担当：山田、深田）

TEL：0276-47-1912（直） FAX：0276-47-1866

E-Mail：015100@mx.city.ota.gunma.jp